

一般会計

1億4,708万9千円を追加

— 9月定例町議会 —



提案理由を説明する實川町長

9月定例町議会が14日から8日間の日程で開かれました。

今回の議会では、人事、予算、決算など7議案が審議されいずれも原案どおり可決されたほか、8人の議員が一般質問を行い、福祉対策や道路問題、教育行政などについて町の考えをたがしました。

●横芝町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

10月2日をもって任期満了となる教育委員の後任として、

- 再 大木 浩さん(木戸台)
- 再 藤代弘一さん(古川)
- 新 石橋照代さん(新島)

次の方々を任命することについて同意されました。

●人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

任期満了にともない新たに渡邊冀一さん(屋形)を推薦することについて同意されました。

●平成4年度横芝町一般会計補正予算の議定について

本年度2回目の補正予算で、町税や繰越金などを財源として1億4708万

9千円が追加されました。これらは、第一保育所通園バス購入補助金、東陽病院組合負担金、農村総合整備モデル事業、スポーツ広場整備事業費などにあてられます。

●平成4年度横芝町国民健康保険特別会計補正予算議定について

制度改正に伴う科目の創設と、平成3年度において概算交付された国庫支出金、療養給付費交付金が精算の結果返還することとなったため、繰越金を財源として302万2千円が追加されました。

●平成3年度横芝町一般会計歳入歳出決算認定について

●平成3年度横芝町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

●平成3年度横芝町老人保健特別会計歳入歳出決算認定について

いずれの会計も健全財政として承認されました。(関連記事8・9ページ)

監査委員の意見

一般会計

①町税収入は前年度より5・8%の増となっているが、徴収率が若干ではあるが下まわっている。この要因はバブル経済の崩壊の現れと思われるが、町の貴重な自主財源でもあるので、尚一層の努力を期待する。

②歳出が前年度と比較すると5・3%減となっている。大きな事業が終了したためのようなが、町発展のためには積極的に事業に取り組む必要がある。

③特殊な事情によるものではあるが、2億7千万円を超える繰越金が出ている。あらゆる情報を的確に判断して限りある財源を有効に活用すべきだ。

国保会計

国保税の徴収率が87・7%と低い。国保税は国保会計における唯一の財源であるので、受益者負担の公平を期すためにも、未納整理に最大の努力をすべきである。

老人保健会計

老人医療費が年々増加の傾向にあるので、保健指導の充実を図り医療費の抑制に努める必要がある。

